

<白梅学びのエリア教育目標> 喜びを力にして成長できる子ども ～「学ぶ喜び、成長する喜び、人とつながる喜び」を感じあえる学びのエリアをめざして～		
	<本校の教育目標> かしこく・やさしく・たくましく	11月号 令和8年10月28日 板橋区立金沢小学校 校長 神保 幸次郎
	令和8年度	金沢小だより

「学級活動の日」～一人ひとりが輝く学級づくりを目指して～

校長 神保 幸次郎

二学期も半分が過ぎ、子どもたちは学習に運動に、遠足や社会科見学など様々な行事へ意欲的に取り組んでいます。その中で、本校が大切にしている教育活動の一つに「学級活動」があります。

この学級活動は、板橋区教育ビジョン「MIRAI SCHOOLいたばし」のポイントの一つ「豊かな人間性と社会性の育成」の中に位置付けられています。学級活動は、子どもたちがよりよい学級や学校生活をつくるために話し合い、自分たちで考え、協力しながら実践していく活動です。



ICT技術が急激に進展する社会においては知識や技能を身に付けるだけでなく、様々な人と協働しながら課題を解決していく力がますます求められます。その土台となるのが、相手の話をよく聴きながらも自分の考えを上手に伝えたり、違いを認め合ったりしながら合意形成や納得解を見出したりするなどの力です。学級活動では、「みんなが気持ちよく過ごせる教室にするにはどうしたらよいか」「集会を成功させるためにはどんな工夫が必要か」など、子どもたち自身が身近な課題について話し合います。時には意見が分かれることもありますが、互いを尊重しながら折り合いをつけ、よりよい方法を見いだしていく学習過程そのものが大きな学びとなります。

本校では、そのような力を育む学級活動を10月31日(土)に「学級活動の日」として公開します。この日には各学級で子どもたちが主体となって話し合い活動に取り組みます。司会や記録などの役割を分担しながら、自分たちの生活を振り返り、課題を見付け、解決に向けて考えを出し合います。そして、話し合ったことを実際の生活の中で実践し、その成果を振り返るところまでを大切にしていきます。

学級活動は、目に見える成果だけではなく、子どもたちの心の成長につながる活動です。「自分の意見を言えた」「友達の考えを知ることができた」「みんなで決めたことをやり遂げた」という経験は、自信や自己有用感を育みます。また、自分たちの学級を自分たちの力でよりよくしていこうとする自治的な態度も養われます。

保護者の皆様には、ご家庭でも学校での話し合いや学級での取組についてお子様と話題にさせていただき、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

MIRAI SCHOOL itabashi -教育ビジョン 2035-

「教育は人が幸せに生きるためにある」。これは板橋区教育委員会が掲げている理念です。そしてこの理念を板橋区の教育に関わるすべての人が共有すべき最も大切な考え方としても掲げます。MIRAI SCHOOL itabashi -教育ビジョン 2035-は、令和8(2026)年度からの10年間において、その実現をめざす施策・方針が綴られています。詳しくは、板橋区ホームページをご参照ください。